

令和3年度 広島県トラック協会における取組

(公社) 広島県トラック協会

「標準的な運賃」の浸透に向けた取組み

① 「標準的な運賃」に係る広報啓発用テレビ CM の制作・放映について

広島県トラック協会では、適正な運賃・料金の収受に向けては、荷主等の理解・協力が不可欠であることから、本制度について広く周知し、トラック運送事業者と荷主等における適正取引のより一層の推進を図るため、テレビCMを活用した広報啓発を実施

- ・ 放送日 令和3年7月15日（木）～8月31日（火）
- ・ 放送本数 計161本（中国放送64本、広島テレビ97本）
- ・ 中国運輸局広島運輸支局、広島県トラック協会
- ・ その他 広島本通り NAVIA で226本
八丁堀 C-VISION で225本



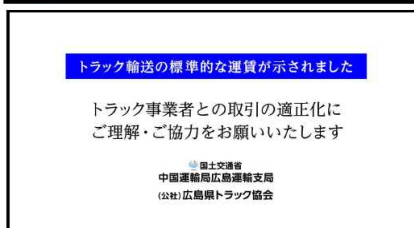
国土交通省から
標準的な運賃が
示されました



暮らしと経済を
支えるため



私たちは
エッセンシャルワーカー
として走り続けます

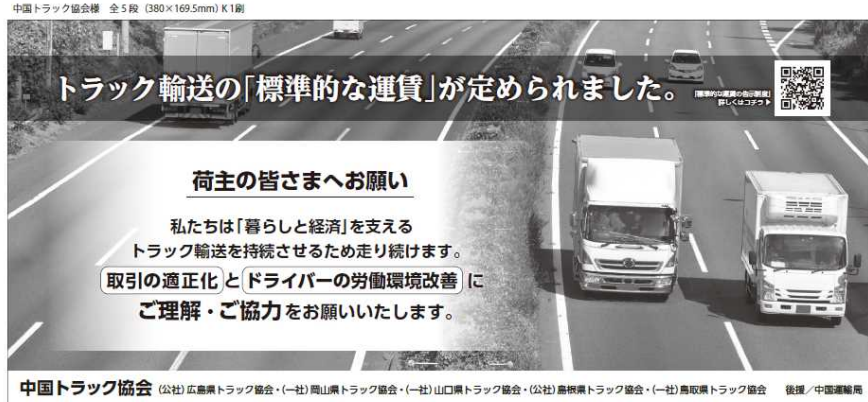


取引の適正化に
ご理解・ご協力を
お願いいたします

②日本経済新聞による広報

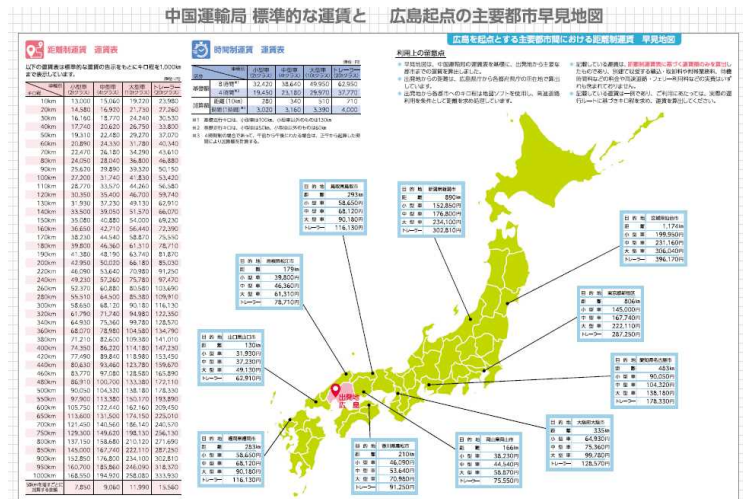
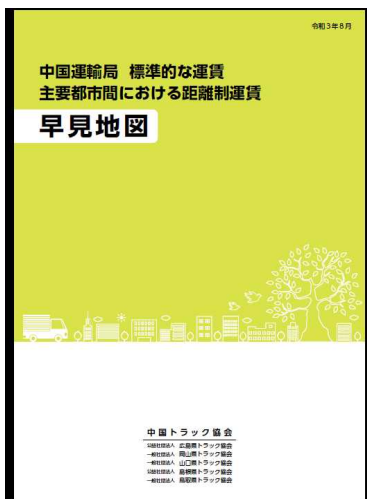
広島県トラック協会では、荷主等へ標準的な運賃の周知、理解促進を図るため、日本経済新聞に広告を掲載

- ・令和2年度は、11月、12月、1月、2月の計4回掲載
- ・令和3年度は、8月、9月、10月、11月、12月、1月の計6回掲載



③「標準的な運賃」主要都市間の距離制運賃早見地図の制作

中国トラック協会では、事業者・荷主ともに「標準的な運賃」をイメージし易やすくするため、中国地方県庁所在地と全国の主要都市との間の車種別運賃額が一目でわかる早見地図を制作し、会員事業者に配布
(令和3年9月 中国5県配布部数6,500部)



中国運輸局へ 軽油価格高騰に関する要望書提出

— 中国トラック協会 燃料価格高騰対策として5項目を要望 —

中国トラック協会（小丸 成洋会長）は、中国管内各県トラック協会と連携を図り、中国運輸局 多門 勝良局長を訪問し、「軽油価格高騰に関するトラック運送業界からの要望書」を手渡しました。軽油価格の大幅な高騰は、トラック運送事業者にとって大きな痛手となっているため、安定した物流を確保するため軽油価格高騰対策の推進策として5項目を要望しました。

〔中国運輸局への要請行動概要〕

1. 日 時 令和3年12月1日（水）13時00分～13時30分
2. 場 所 中国運輸局4階 局長室（広島市中区上八丁堀）
3. 要望先 中国運輸局
4. 要望者 中国トラック協会



中国運輸局への要請行動（右から）

岡山県トラック協会 西田専務理事、遠藤会長、中国運輸局 多門局長、中国トラック協会 小丸会長、山口県トラック協会 青山副会長、中国トラック協会 森井専務理事

— 中国運輸局 回答 —

「コスト上昇局面において、運賃が適正に転嫁されないとトラック事業者の負担となり、中小事業者の経営が苦しくなることは、我々も理解している。

要望事項については、本省と軌を一にして、中国運輸局もしっかり対応していきたい。」

令和3年12月

中国運輸局

局長 多門 勝良 殿

軽油価格高騰に関するトラック運送業界からの要望書

中国トラック協会

会長 小丸 成洋

平素は、当業界の業務に対して格別のご指導・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私どもトラック運送事業者は、国民の暮らしや我が国の産業活動を支える公共輸送サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力をしております。

また、災害時の緊急物資輸送や今般の新型コロナウイルス感染拡大の際にもエッセンシャル事業として安定した物流を確保すべく、トラック運送業界の総力を挙げて取り組んでまいりました。

一方、新型コロナウイルス感染拡大による輸送量の減少により、事業経営に大きな影響を及ぼしているなか、現下の原油価格の高騰によりトラックの燃料となる軽油の価格について、大幅な高騰が続いており、このような状況が長く続けば、トラック運送業界の経営収支は悪化の一途をたどり、将来的に安定した輸送力を確保できなくなることも懸念されます。

つきましては、今般の軽油価格高騰に関し、以下のとおり要望させていただきますので、何卒格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

【 要 望 事 項 】

- 適正な運賃・料金收受のための荷主関係団体・企業の理解醸成及び要請
- 燃料費負担の軽減に資する補助支援制度の創設
- 燃料価格高騰時の軽油引取税の課税停止措置（トリガー条項）の凍結解除
- 燃料サーチャージの導入促進策の一層の推進
- 省エネルギー対策推進のための支援措置の強化

広島運輸支局へ 軽油価格高騰に関する要望書提出

広島県トラック協会（小丸 成洋会長）は、広島運輸支局 山口 昭博 支局長を訪問し、「軽油価格高騰に関するトラック運送業界からの要望書」を手渡し、燃料価格の高騰を受け厳しい経営環境に直面しているトラック事業者の現状を訴えとともに、安定した物流を確保するため軽油価格高騰対策として5項目の支援策を要望しました。

〔広島運輸支局への要請行動概要〕

1. 日 時 令和3年12月13日（月）10時00分～10時30分
2. 場 所 中国運輸局広島運輸支局2階 支局長室（広島市西区）
3. 要望先 中国運輸局広島運輸支局
4. 要望者 （公社）広島県トラック協会
5. 要望項目
 - ・ 適正な運賃・料金收受のための荷主関係団体・企業の理解醸成及び要請
 - ・ 燃料費負担の軽減に資する補助支援制度の創設
 - ・ 燃料価格高騰時の軽油引取税の課税停止措置（トリガー条項）の凍結解除
 - ・ 燃料サーチャージの導入促進策の一層の推進
 - ・ 省エネルギー対策推進のための支援措置の強化



広島運輸支局長室において要望書を手交（左から）

広島運輸支局 遠北首席運輸企画専門官、山口支局長

広島県トラック協会 竹本副会長、森井専務理事

— 広島運輸支局 回答 —

「燃料価格高騰対策に関するトラック運送業界からの要請については、中国運輸局と連携を図り対応をさせて頂く。」

— 緊急要請行動 —

地元選出国會議員へ軽油価格高騰対策を要望

— 広ト協 燃料価格高騰対策2項目を要望 —

当協会では、中国トラック協会（小丸 成洋会長）と連携を図り、昨年12月に中国運輸局長及び広島運輸支局長へ燃料価格高騰に関して、国の支援を求める要望活動を実施しました。

足下では、原油価格上昇等に加えて、ロシア軍の侵攻によるウクライナ情勢の流動化によりさらなる影響が懸念されることから、緊急に地元選出の各国會議員事務所を訪問し、燃料価格高騰によるトラック運送事業者の窮状を訴えとともに、安定した輸送力の確保、軽油価格高騰対策等の支援を求める活動を展開しました。

〔要請行動概要〕

- 日時 令和4年2月28日（月）
日時 令和4年3月2日（水）
要望先 内閣総理大臣 岸田 文雄
国土交通大臣 斉藤 鉄夫
衆議院議員 平口 洋
衆議院議員 新谷 正義
衆議院議員 寺田 稔
要望先 衆議院議員 小島 敏文
衆議院議員 小林 史明
参議院議員 宮沢 洋一
- 要望者 中国トラック協会・(公社) 広島県トラック協会
専務理事 森井 茂人、企画事業部長 三宅 尊文
- 要望事項
 - 燃料費負担の軽減に資する補助支援制度の創設
 - 軽油引取税等燃料税制対策の実施